

# 熊本県感染症情報 (第35週)

県内154定点医療機関からの報告数 8/29～9/4

No.	疾患名	今週	前週
1	インフルエンザ	0	2
2	RSウイルス感染症	14	27
3	咽頭結膜熱	1	3
4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	3
5	感染性胃腸炎	167	155
6	水痘	1	7
7	手足口病	64	47
8	伝染性紅斑(りんご病)	1	1
9	突発性発しん	25	16

No.	疾患名	今週	前週
10	ヘルパンギーナ	21	16
11	流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)	0	1
12	急性出血性結膜炎	0	0
13	流行性角結膜炎(はやり目)	3	5
14	細菌性髄膜炎	0	0
15	無菌性髄膜炎	0	0
16	マイコプラズマ肺炎	0	0
17	クラミジア肺炎	0	0
18	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0

各疾患別定点医療機関数			
No.1	: 80	No.12, 13	: 9
No.2～11	: 50	No.14～18	: 15

## 【報告数の多い疾患】

地区別: 定点当たりの報告数が多い地域を順に記載

### 感染性胃腸炎

報告数: 167件 (前週: 155件)

地区別: 菊池、八代、御船

年齢別: 1歳

34件 (20.4%)

### 手足口病

報告数: 64件 (前週: 47件)

地区別: 菊池、熊本、山鹿、御船

年齢別: 1歳

33件 (51.6%)

### 突発性発しん

報告数: 25件 (前週: 16件)

地区別: 菊池、八代、御船

年齢別: 1歳

18件 (72%)

## 【梅毒かも？と思ったら、早めに医療機関を受診しましょう。】

今週(第35週)は梅毒の報告が6件(今年累計: 139件)ありました。昨年同週の報告数は5件(昨年同期累計: 84件)で、近年の発生数も多いので注意が必要です。2021年の全国の年間報告数は過去最多で、2022年は熊本県の第1～35週累計報告数も最多となりました。症状などから梅毒かもしれないと思ったら、早めに医療機関を受診し、治療につなげることも大切です。

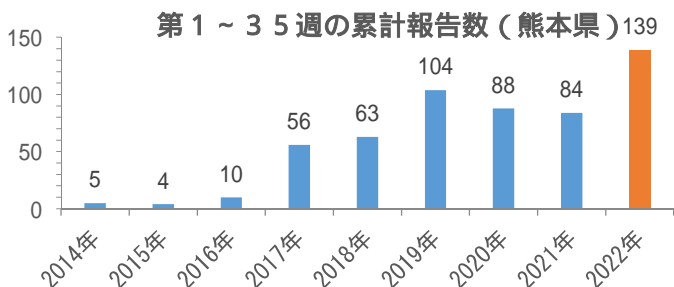
全国でも2013年から増加傾向にありますが、本県においては2017年に入ってから急増しています。男性は20～40歳代、女性は20歳代で多く報告されています。

## 【梅毒とは】(参考: 厚生労働省及び国立感染症研究所ホームページ)

- ・性的な接触(他人の粘膜や皮膚と直接接触すること)などによってうつる感染症です。潜伏期間は3～6週間程度で、経過した期間によって、症状の出現する場所や内容が異なります。
- ・感染初期(感染後約3週間)には、感染がおきた部位にしこりができたり、股の付け根部分のリンパ節が腫れたりすることがあります。治療をせずに3か月以上を経過すると、手のひら、足の裏、体全体にうっすらと赤い発疹が出る場合があります。感染後、数年を経過すると、皮膚や筋肉、骨などにゴムのような腫瘍が発生することがあります。また、心臓、血管、脳などの複数の臓器に病変が生じ、場合によっては死亡することもあります。
- ・妊娠している人が感染すると、胎盤を通じて胎児に感染し、死産、早産、新生児死亡、奇形が起こることがあります。

## 【予防方法】(参考: 厚生労働省及び国立感染症研究所ホームページ)

- ・感染部位と粘膜や皮膚が直接接触をしないように、コンドームを使用することが勧められます。ただし、コンドームが覆わない部分の皮膚などでも感染がおこる可能性があります。
- ・皮膚や粘膜に異常があった場合は性的な接触を控え、早めに医療機関を受診して相談しましょう。



**梅毒が急増しています**

○梅毒は、梅毒スピロヘータという病原体が性的な接触により感染する病気です。  
○1992年にはほぼ全滅した梅毒(ペニンシンの普及による)が再び発生してきていますが、この数年、再び全国で感染数が増加しており、熊本でも急増しています。

熊本県の梅毒報告数

○全国一、最も増加率が高いのは、2022年です。  
○2022年の報告数は、前年比で約2.5倍増しています。

○梅毒は初期に発見し、治療を受けると、ほとんどの人が完治できます。  
○治療を受けずに放置すると、数年後に臓器にダメージを与え、失明や脳障害などの深刻な後遺症を引き起こす可能性があります。

**梅毒がどのような病気の初期に発覚する?**

○梅毒スピロヘータという病原体が性的な接触により感染すると、次のような症状があらわれます。症状が現れたらすぐに医療機関を受診し、治療を受けましょう。

**第1期(感染後約1か月前後)**

○梅毒感染後、1～2週間以内に発疹が現れることがあります。発疹は赤い点状の発疹で、痛みやかゆみはありません。発疹が現れたらすぐに医療機関を受診し、治療を受けましょう。

**第2期(感染後1～3か月)**

○手のひらや足の裏に赤い発疹が現れることがあります。発疹は赤い点状の発疹で、痛みやかゆみはありません。発疹が現れたらすぐに医療機関を受診し、治療を受けましょう。

**第3期(感染後数年)**

○目の隅や鼻の穴に赤い発疹が現れることがあります。発疹は赤い点状の発疹で、痛みやかゆみはありません。発疹が現れたらすぐに医療機関を受診し、治療を受けましょう。

**早く発見し、きちんと治療を受けることが大切です!**

○医師の診断に協力し、検査を受けましょう。  
○医師が安全と判断するまでは、他の人に感染させないよう、避妊をしてください。  
○治療後も定期的な検査を受けましょう。再発を防ぐためです。

**予防が大切です!**

○コンドームなしの性的な接触、不特定多数の相手との性的な接触を避けましょう。  
○梅毒は生殖器上の接触やキス以外に、オラルセックスでも口の中や、ピアスやタトゥーなどで、傷口や粘膜を通して感染することがあります。  
○ピアスやタトゥー(彫刺)があるときや、感染者又は梅毒の疑いがある相手とは、性的な接触は避けましょう。

熊本県 公衆衛生課 作成

# 熊本県感染症情報 (第35週)

報告期間	第28週	第29週	第30週	第31週	第32週	第33週	第34週	第35週	第32週	第33週	第34週
	7週前	6週前	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週	全国3週前	全国2週前	全国1週前
	7/11~ 7/17	7/18~ 7/24	7/25~ 7/31	8/1~ 8/7	8/8~ 8/14	8/15~ 8/21	8/22~ 8/28	8/29~ 9/4	8/8~ 8/14	8/15~ 8/21	8/22~ 8/28
インフルエンザ	0	0	0	0	3	10	2	0	111	137	137
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.04	0.13	0.03	0.00	0.02	0.03	0.03
RSウイルス感染症	7	4	9	10	5	22	27	14	4,757	4,049	3,873
	0.14	0.08	0.18	0.20	0.10	0.44	0.54	0.28	1.59	1.31	1.24
咽頭結膜熱	22	9	10	6	8	4	3	1	246	224	230
	0.44	0.18	0.20	0.12	0.16	0.08	0.06	0.02	0.08	0.07	0.07
A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	5	9	3	4	8	6	3	3	591	561	660
	0.10	0.18	0.06	0.08	0.16	0.12	0.06	0.06	0.20	0.18	0.21
感染性胃腸炎	239	153	169	148	107	188	155	167	4,838	5,178	6,013
	4.78	3.06	3.38	2.96	2.14	3.76	3.10	3.34	1.61	1.67	1.92
水痘	2	1	1	7	1	1	7	1	157	173	149
	0.04	0.02	0.02	0.14	0.02	0.02	0.14	0.02	0.05	0.06	0.05
手足口病	71	79	49	39	38	35	47	64	7,911	8,396	10,397
	1.42	1.58	0.98	0.78	0.76	0.70	0.94	1.28	2.64	2.71	3.32
伝染性紅斑	0	1	0	4	2	0	1	1	18	30	16
	0.00	0.02	0.00	0.08	0.04	0.00	0.02	0.02	0.01	0.01	0.01
突発性発しん	24	32	22	29	21	32	16	25	625	650	734
	0.48	0.64	0.44	0.58	0.42	0.64	0.32	0.50	0.21	0.21	0.23
ヘルパンギーナ	10	13	9	10	13	8	16	21	1,773	1,556	2,465
	0.20	0.26	0.18	0.20	0.26	0.16	0.32	0.42	0.59	0.50	0.79
流行性耳下腺炎	0	1	1	1	0	0	1	0	53	73	94
	0.00	0.02	0.02	0.02	0.00	0.00	0.02	0.00	0.02	0.02	0.03
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	-	5	1
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	0.01	0.00
流行性角結膜炎	9	9	6	5	6	6	5	3	84	119	143
	1.00	1.00	0.67	0.56	0.67	0.67	0.56	0.33	0.13	0.17	0.21
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	1	0	0	8	7	11
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.07	0.00	0.00	0.02	0.01	0.02
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	7	2	10
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01	0	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	9	6	12
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.01	0.03
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	-	-	-
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01

上段:患者数、下段:定点一医療機関当たりの患者報告数

## 【1類～5類感染症(全数把握)の報告】

### 4類感染症

レジオネラ症: 1件(今年28件)

### 5類感染症

カルバペネム耐性腸内細菌感染症: 1件(今年11件)

後天性免疫不全症候群: 1件(今年7件)

梅毒: 6件(今年139件)

播種性クリプトコックス症: 1件(今年2件)

## 【全国より一定点当たり2倍以上(3週連続)多い感染症】

## 【大きな流行が発生又は継続しつつある地域(保健所)】

( 全国の流行状況の情報還元には時間差があるため、全国の情報は1週間までの内容になります。 )

流行性角結膜炎

## 【病原体検査情報】

県保健環境科学研究所で病原体検査を実施した結果を記載しています。

季節性インフルエンザではどのウイルスタイプが主流かといった傾向を示しています。

### インフルエンザウイルス検出状況(PCR検査結果) 2021/22シーズン(R3.9/6~)の累計

	A型			B型
	季節性 H1pdm(AH1pdm09)	H1(ソ連型)	H3(香港型)	
(今シーズン累計)	0件	0件	0件	0件
(昨シーズン累計)	0件	0件	0件	0件

### 呼吸器疾患病原体検出状況 第1週(R4.1/3~)からの累計

ライノウイルス	RSウイルス	パラインフルエンザウイルス	ヒトメタニューモウイルス	コロナウイルス	エンテロウイルス
25件 (41件)	6件 (4件)	0件 (7件)	0件 (0件)	0件 (9件)	0件 (0件)
アデノウイルス	その他				
1件 (1件)	5609件 (1530件)				

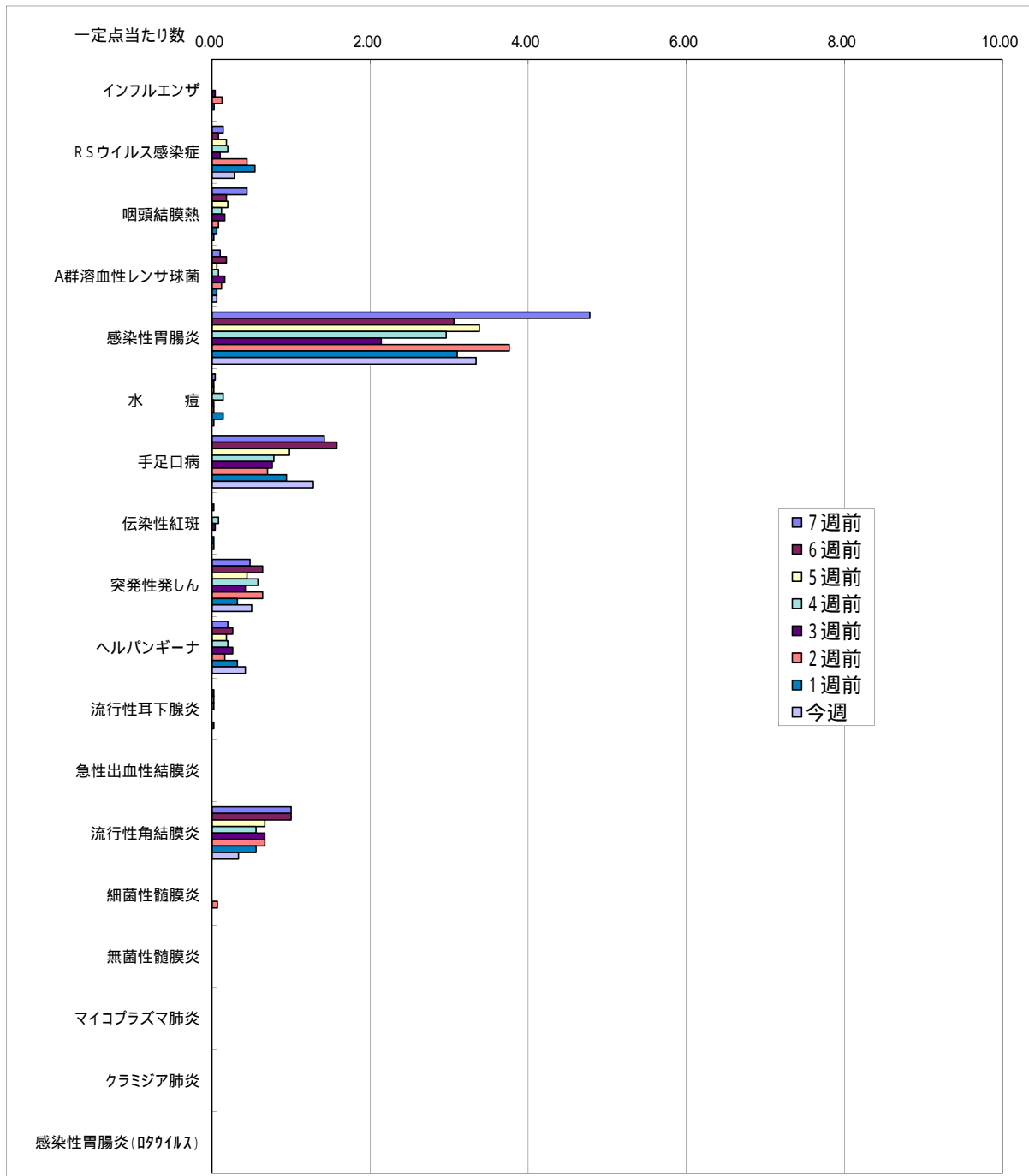
( カッコ内は昨シーズン累計 )

### 感染性胃腸炎病原体検出状況 第1週(R4.1/3~)からの累計

ノロウイルス	サボウイルス	ロタウイルス	アストロウイルス	アデノウイルス	その他
0件 (3件)	2件 (0件)	0件 (0件)	0件 (0件)	2件 (1件)	0件 (4件)

( カッコ内は昨シーズン累計 )

### 一定点当たり週別発生状況の推移



一定点当たりの数値が10.00を超えた場合の推移は前の表で確認してください。

保健所別発生状況 (インフルエンザ・小児科・眼科・基幹定点)

第35週

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 球菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0	5	0	1	41	1	31	1	10	4	0	0	3	0	0	0	0	0
2	山鹿保健所	0	0	0	0	7	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	菊池保健所	0	2	0	2	42	0	23	0	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0
4	阿蘇保健所	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	御船保健所	0	0	1	0	15	0	3	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	八代保健所	0	3	0	0	24	0	3	0	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0
7	水俣保健所	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0
8	人吉保健所	0	4	0	0	5	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	有明保健所	0	0	0	0	23	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
10	宇城保健所	0	0	0	0	8	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	天草保健所	0	0	0	0	1	0	1	0	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	0	14	1	3	167	1	64	1	25	21	0	0	3	0	0	0	0	0

保健所別一定点当たり患者報告数

	保健所名	インフルエンザ	RSウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶連菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)
1	熊本市保健所	0.00	0.31	0.00	0.06	2.56	0.06	1.94	0.06	0.63	0.25	0.00	0.00	0.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2	山鹿保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	3.50	0.00	1.00	0.00	0.50	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
3	菊池保健所	0.00	0.40	0.00	0.40	8.40	0.00	4.60	0.00	1.20	1.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
4	阿蘇保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
5	御船保健所	0.00	0.00	0.33	0.00	5.00	0.00	1.00	0.00	0.67	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
6	八代保健所	0.00	0.75	0.00	0.00	6.00	0.00	0.75	0.00	0.75	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
7	水俣保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.50	1.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
8	人吉保健所	0.00	1.33	0.00	0.00	1.67	0.00	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
9	有明保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	4.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.20	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
10	宇城保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	2.00	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00	0.00	-	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
11	天草保健所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.25	0.00	0.00	1.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	平均	0.00	0.28	0.02	0.06	3.34	0.02	1.28	0.02	0.50	0.42	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

